

科目群	科目区分等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	2単位 保育の内容・方法	障害児保育	牛渡美智代	1年次	秋

授業のキーワード	障害の理解 適切な指導・支援 連携
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	障害のある幼児の保育に取り組む際に必要とされる基礎的な知識や対応について学び、適切な指導や支援ができる力を養う。あわせて、家庭や地域、専門機関との連携のあり方を学ぶ。
履修のアドバイス・ 前提科目等	障害について学ぶことにより、ひとりひとりの幼児の発達の見方がさらに深まる。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	はじめに	導入アンケート（交流経験等） 授業の内容・進め方	第9講	障害児の基礎知識と対応⑤	知的な発達に障害のある幼児の保育について（インリアル・アプローチ）
第2講	障害児保育のあり方	「障害」という言葉について 相互障害状況	第10講	障害児の基礎知識と対応⑥	自閉症及び自閉的傾向の幼児の保育について
第3講	障害の起こる原因	障害発生の時期とその主な原因	第11講	障害児の基礎知識と対応⑦	情緒に障害のある幼児の保育について
第4講	障害児に起こりやすい病気と対策	脳性の障害 特にてんかん発作について	第12講	障害児の基礎知識と対応⑧	運動機能に障害のある幼児の保育について
第5講	障害児の基礎知識と対応①	視覚に障害のある幼児の保育について	第13講	障害児の基礎知識と対応⑨	病弱・身体虚弱及び言語に障害のある幼児の保育について
第6講	障害児の基礎知識と対応②	視覚障害疑似体験（ブラインドワーク）	第14講	家庭との連携	・障害児の家族の心理と障害受容について ・専門機関の活用
第7講	障害児の基礎知識と対応③	聴覚に障害のある幼児の保育について（手話の紹介）	第15講	定期試験	
第8講	障害児の基礎知識と対応④	知的な発達に障害のある幼児の保育について①	評価方法		出席状況、授業態度、提出物、試験を総合して判断する。
備考 (関連する資格・試験等)		自ら学ぶ姿勢をもって授業に臨むよう希望します。また、意見や感想の積極的な発表、質問を歓迎します。障害のある幼児の保育について一緒に考えましょう。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
佐藤泰正・埴和明編「障害児保育」〔学芸図書 k. k. 2004年、定価 2,100 円〕			中川信子著「ことばをはぐくむ」〔ぶどう社 1986年 定価 1,480 円〕 尾崎洋一郎著「発達障害とその周辺の子どもたち」〔同成社 2009年 定価 1680 円〕		